



上尾市議会議員 上尾に活力・地域力

深山たかし

深山たかし後援会
上尾市大字上1774-7
776-0575
fukuyama-sov@jcom.home.ne.jp
ホームページは検索サイトから「深山たかし」で閲覧できます

議会レポート

やれば出来る！

新潟県胎内市黒川地区に学ぶ 自治体運営

私は日頃から「特徴のない上尾市」を「魅力ある上尾市」にするためにどんなことが出来るかを考えています。

単行本で吉岡忍著「奇跡を起こした村のはなし」(筑摩書房七九八円)で紹介された、新潟県旧黒川村の地域づくりを読み、行政



公営のロイヤル胎内ホテル



畜産団地で飼育されるヤギ

視察してきました。

「新潟県胎内市黒川地区」の胎内リゾートの事業化は旧黒川村に多くの観光施設が建設された背景は、農地や宅地として活用できる平地が少ないという地形的要件と冬季に出稼ぎをしなければ生活が困窮してしまうという村が抱えていた切実

な社会的事情がありました。

特に、高度経済成長期に村の若者が都会へ流出してしまふことを食い止め、企業誘致などの外部資本に頼らずに村を経営していくために、昭和三十年から十二期四十八年間に黒川村村長として在職した故伊藤孝二郎氏の指揮のもと、ホテルやクアハウスをはじめとする観光施設から食品加工工場まで多くの施設が村営として設置されました。

合併により村営から市営に移行しましたが現在も公営施設として存続している胎内リゾートの施設は、雇用の創出や過疎化対策など村が抱えていた社会問題の解決策として設置されたという経緯があります。

加えてバブル経済崩壊後の旧黒川村は、農畜産加工施設の運営とハムやソーセージの製造に重点を置き、施設の若手職員を国際農遊会の派遣制度を活用しヨーロッパの農業研に修延べ二十七人参加させるなど、人材育成にも積極的だったことが

広く知られています。

従事する職員の仕事に対するモチベーションの高さは目を見張るものがありました。

村の置かれていた切実な問題点を掘り起こし、村一丸となってあらゆる方法を検討した結果、「過疎化」を食い止めるために、「胎内リゾート」を事業化したものです。

担当者から話しを伺った結果、貧困で悩む過疎の村がこんな事も出来るのかと衝撃を受けました。

公営施設を造りすぎてしまった問題点はありませんが、「ハングリーではなくプアだから出来た」と熱く語ってくれたのが印象的でした。得るものの非常に多い視察でした。

上尾市も「やれば出来る」今後も、周辺自治体の良い施策を研究し、提言を続け、行政改革に取り組みたいと考えております。

コンビニから 納税出来ると便利

時代の流れ 電子決済システム

銀行窓口からの税金納付は、大変に思う時がありま
す。時間的な制約と、市の
中心部に点在する店舗に行
かなければならない労苦、
近くのコンビニで納税が出
来ないかと考え、調べたと
ころ、北本市では、昨年度
時点で住民税（普通徴収）、
固定資産税、軽自動車税、
国民健康保険税の四つの税
目について、口座振替・窓
口・コンビニ・ペイジーの
四つの納税方法が用意され
ておりました。本年五月か
らはクレジットカードによ
る納税も加わり、多様化す
る納税方法の選択幅広がつ
ております。

質問の結果、上尾市では
来年四月から新たに、市内
のコンビニエンスストアを
はじめ、全国のコンビニエ

ンスストアでも市税等（具
体的には、市県民税の普通
徴収、固定資産税、都市計
画税、軽自動車税、国民健
康保険税）が納付できるよ
うシステム整備をするそう
です。このシステムは納付
期限を過ぎた納付書や分割
納付書でも使用できるよう
にすることで、うっかり忘
れた方や滞納者への対応も
できるような仕組みになっ
ているとのことでした。

防災対策

洪水ハザードマップ

今年の夏は、各地でゲリ
ラ豪雨の被害が報告されま
した。危険な場所に近寄ら
ないことが肝要ですので、
上尾市で「洪水ハザードマッ
プ」の整備状況を聞きまし
た。

答弁では、平成二十年度
に洪水ハザードマップを作
成し、市のホームページな
どを利用して情報提供に努
め、平成二十一年度には、

住民の皆さんに対して、洪
水ハザードマップの必要性
を深めて頂くために、全世
帯への配布を行う予定との
ことでした。

集会所整備

集会所整備補助金が 九月議会で承認

築七十年が経過し、老朽
化が顕著な宮の下区集会所
の建設整備補助要望が認め
られました。

地域の懸案でありました
が、多くの皆様からご協力
を頂き実を結びました。今
年度内完成を目指し、着工
出来る運びとなりましたの
でご報告いたします。



老朽化した宮の下区集会所

第一団地（上平）地 区ではこんな活動も しています

日常の生活でお困りの方
お手伝い致します

近年は都市化、核家族化
が進んでおり、ご近所の方
ともあまりお話も、相談も
出来ないとお困りの方、
第一団地有志では、地域の
皆様方が安心して生活でき
るよう、また困ったとき
はお互い様の精神で明るく
生活が出来るよう有志を募
りこの度「猫の手隊」を結
成いたしました。

たとえば、部屋の蛍光灯
（電球）が切れたけど自分で
は踏み台に登ることが出
来ない、とかカーテンを交
換したいけどちよつと、他
人には頼みにくい、また今
度の火災報知器設置義務つ
てどういう事？デジタルテ
レビにするには、なんてわ
からない事が間々有ります
この（猫の手隊）があなた
のお手伝い、ご相談をさせ
ていただきます。
（まちかど特派員）

編集後記

議会には、決められたルー
ルがたくさんあります。

一例を挙げれば、上尾市
の場合、一般質問で議員は、
再々質問まで合計三回登壇
できますが答弁を含め六十
分の時間内に終了する約束
となっております。

一般質問は事前に質問通
告を出しますが、次々に関
連した質問項目が湧いてき
てしまいます。

従って、自分の考えをま
とめながら質問を短時間に
済ませても、明確に答えら
れない場合「議員さんご指
摘の 理由で、
市としてはx xです、今後
は、関係課と連携を深め、
調査研究をしたいと考えま
す」などと答弁の中身が異
様に長い時があります。
「・・・と考えます」は、業
界用語で微妙な言い回し。
こんな時私の場合は、シ
リーズものにして、次まで
に考えておいてねとします。

市政に対するご要望がございましたら、ご連絡ください。